

平成20年度慢性期入院医療の包括評価に関する調査
《コスト調査(病院) 集計結果》

1 医療療養病棟における患者1人当り費用の算定

■医療療養病棟(平成20年度44病院)における級地区別患者1人1日当り費用

[図表1]

(単位:円/人)

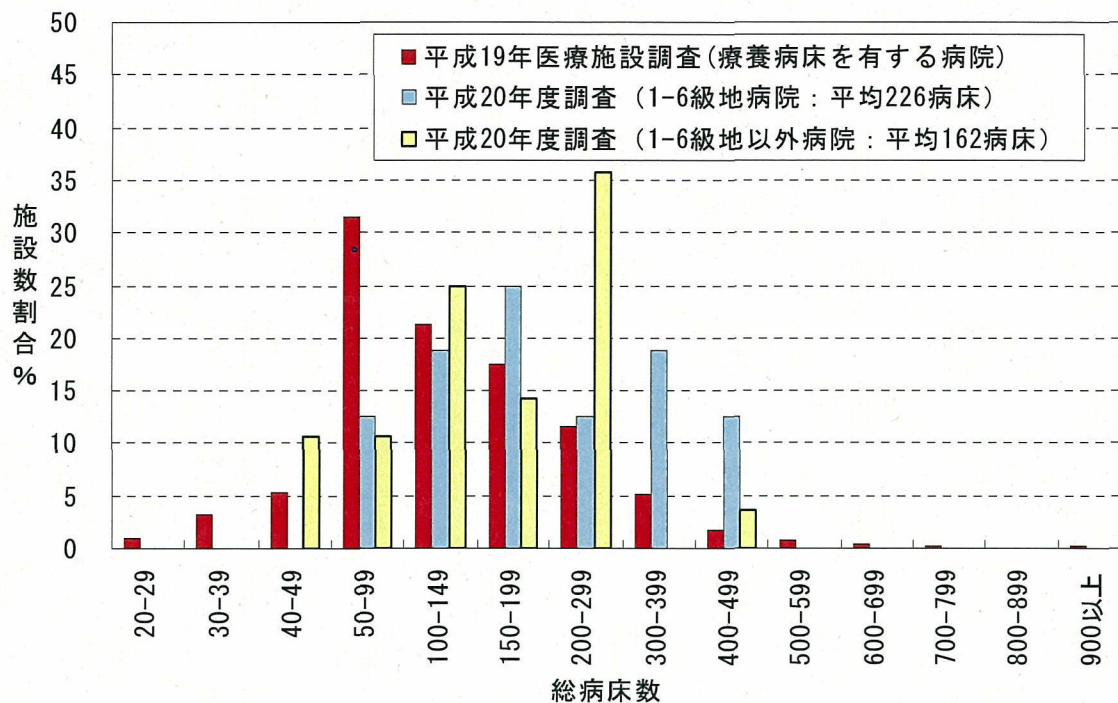
地域区分	人件費	材料費	委託費	設備 関係費	研究 研修費	経費	その他	合計費用
1-6級地 (16病院)	10,916	2,202	1,236	1,740	48	1,524	460	18,126
	60.2%	12.1%	6.8%	9.6%	0.3%	8.4%	2.5%	100.0%
その他の地域 (28病院)	10,798	1,704	1,492	1,743	53	1,529	193	17,512
	61.7%	9.7%	8.5%	10.0%	0.3%	8.7%	1.1%	100.0%

※ 平成20年度の「コスト調査」結果に基づき費用算定を行った。

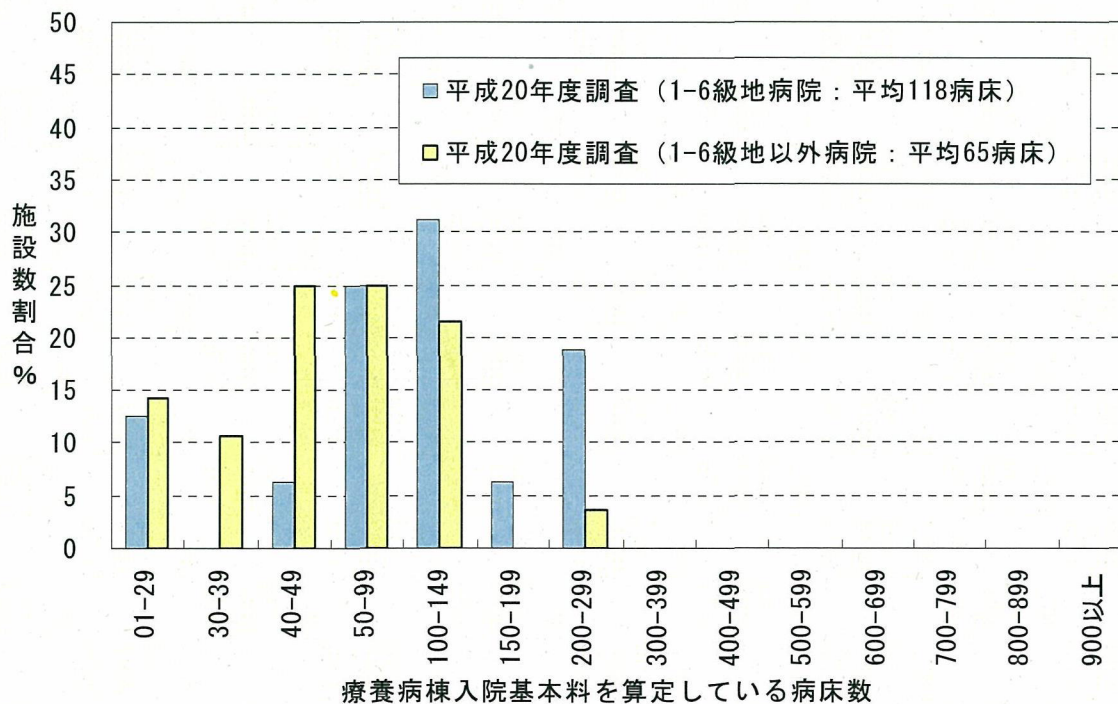
<備考>

- ・「人件費」: 給料、賞与、賞与引当金繰入額、退職給与費用など(病院長、役員含む)
- ・「材料費」: 医薬品費、診療材料費、医療消耗器具備品費、給食用材料費
- ・「委託費」: 検査委託費、給食委託費、寝具委託費など
- ・「設備関係費」: 減価償却費、地代家賃、修繕費など
- ・「研究研修費」: 研究費、研修費
- ・「経費」: 光熱水費、福利厚生費、旅費交通費、職員被服費、通信費など
- ・「その他」: 控除対象外消費税等負担額、本部費配賦額

■(参考)コスト調査対象病院の総病床規模別施設数割合 [図表2]
 (平成20年度 1-6 級地 16病院、その他の地域 28病院)



■(参考)コスト調査対象病院の療養病棟病床規模別施設数割合 [図表3]
 (平成20年度 1-6 級地 16病院、その他の地域 28病院)



2 職種別人件費重み付けケア時間の算定

職種別直接ケア時間(平成18年度)に職種別の賃金の相対比(平成20年度1-6級地、その他の地域)をそれぞれ乗じて職種別人件費の重み付けケア時間を算出した。

■職種別直接ケア時間(平成18年度調査) [図表4]

患者分類	平成18年度						
	患者1人1日当り職種別直接ケア時間(分)						(参考)
	合計	医師	看護師	准看護師	看護補助者	その他職種	リハスタッフ
医療3・ADL3	207.9	7.8	63.5	60.4	67.4	8.9	6.2
医療3・ADL2	200.0	7.5	61.2	47.0	75.2	9.0	7.3
医療3・ADL1	131.8	6.0	36.6	29.0	52.1	8.1	6.7
医療2・ADL3	174.3	4.4	49.3	44.1	69.9	6.7	8.7
医療2・ADL2	167.4	4.4	38.8	32.3	84.0	7.9	20.3
医療2・ADL1	118.5	4.9	29.9	25.6	48.9	9.2	14.6
医療1・ADL3	169.0	3.9	41.3	37.7	79.5	6.6	9.7
医療1・ADL2	143.7	3.9	33.1	23.4	75.6	7.7	20.0
医療1・ADL1	99.6	3.7	23.9	18.5	46.3	7.2	16.6
全体	162.5	5.0	43.8	38.1	67.9	7.7	12.3

■職種別賃金(平成20年度調査1-6級地、その他の地域) [図表5]

職種	1-6級地		その他の地域	
	賃金 (円/時間)	相対比	賃金 (円/時間)	相対比
医師	7,828円	3.16	7,667円	3.38
看護師	2,479円	1.00	2,270円	1.00
准看護師	2,339円	0.94	1,833円	0.81
看護補助者	1,503円	0.61	1,382円	0.61
リハスタッフ(PT、OT、ST)	2,072円	0.87	1,984円	0.89
その他職種(MSW、薬剤師、栄養士、他)	2,158円	0.84	2,018円	0.87

※ 職種別人件費については、一般病床を有しない病院(平成20年度1-6級地11病院、1-6級地以外14病院)に基づいて算定を行った。

※ 平成20年10月1ヶ月のデータに基づくもの。

■職種別人件費重み付けケア時間

【図表6】

単位：分

	平成 20 年度			
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計
ADL 区分 3	143.1	152.9	193.6	164.2
ADL 区分 2	120.1	141.1	182.8	137.6
ADL 区分 1	87.3	107.2	121.6	98.3
計	114.2	141.6	187.1	143.3

■ケースミックス値の算定

【図表7】

	平成 20 年度			
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計
ADL 区分 3	0.999	1.067	1.352	1.146
ADL 区分 2	0.838	0.984	1.276	0.960
ADL 区分 1	0.609	0.748	0.849	0.686
計	0.797	0.988	1.306	1.000

※ 職種別人件費重み付けケア時間の平均値を1.0とした場合の、患者分類毎の職種別人件費重み付けケア時間の相対値をケースミックス値とした。

3 患者分類(9区分)毎の患者1人1日当り費用の推計

医療療養病棟における1患者当りの費用を、患者の状態に応じて変化する変動費(人件費、材料費)と、患者の状態に係らず一定である固定費(委託費、設備関係費、経費等)とに分け、患者分類(9区分)毎の患者1人1日当り費用を推計した。

人件費は、「重み付けケア時間算出対象人件費」と「リハスタッフの人件費」、「その他の人件費」の和として算出している。このうち、「その他人件費」については、平成18年度調査と同様に、患者分類に応じて変化する人件費と仮定して配賦した場合(「費用差最大」と、患者分類と無関係に必要な人件費と仮定して配賦した場合(「費用差最小」)の2通りで推計した。

なお、「その他人件費」には、「重み付けケア時間算出対象人件費」の対象となる医師・看護師・看護補助者・薬剤師・MSW等の間接業務(直接ケア以外の業務)部分の人件費、中央診療部門の医療技術員の人件費、事務職員の人件費、技能労務員の人件費などが含まれる。

■医療療養病棟における患者1人1日当り費用推計(平均)

【図表8】

費用内訳		1-6 級地		その他の地域	
		1日当たり 費用(円)	構成比 %	1日当たり 費用(円)	構成比 %
変動費用		13,118	72.4%	12,502	71.4%
人 件 費	重み付けケア時間算出対象人件費	5,919	32.7%	5,276	30.1%
	リハスタッフの人件費	423	2.3%	405	2.3%
	その他人件費	4,574	25.2%	5,117	29.2%
材 料 費	患者特性調査より算出した薬剤費	586	3.2%	586	3.3%
	患者特性調査より算出した特定保険医療材料費	146	0.8%	146	0.8%
	その他薬剤費(管理・消毒用薬品費等)	521	2.9%	269	1.5%
	その他材料費(給食材料費、医療消耗器具備品費等)	949	5.2%	703	4.0%
固定費用(委託費、設備関係費、経費等)		5,008	27.6%	5,010	28.6%
全 体		18,126	100.0%	17,512	100.0%

- ※ 重み付けケア時間算出対象人件費は、医師、看護師、准看護師、看護補助者、薬剤師、MSW等の人件費とした(職種別ケア時間に職種別賃金をそれぞれ乗じて算出した)。
- ※ リハスタッフの人件費は、PT、OT、STの人件費とした(職種別ケア時間に職種別賃金を乗じて算出した)。
- ※ その他人件費は、「コスト調査」より把握された人件費全体から上記二つの人件費を除いた費用とした。
- ※ 患者特性調査より算出した薬剤費は、「患者特性調査」から算出した。平成20年度では、平成18年度「患者特性調査」から算出したものを平成20年度「レセプト調査(病院)」の患者分類別(9区分)患者構成比で調整して算出した。
- ※ 患者特性調査より算出した特定保険医療材料費は、「患者特性調査」から算出した。平成20年度では、平成18年度「患者特性調査」から算出したものを平成20年度「レセプト調査(病院)」の患者分類別(9区分)患者構成比で調整して算出した。
- ※ その他薬剤費は、「コスト調査」より把握された医薬品費全体から「患者特性調査より算出した薬剤費」を除いた費用とした(管理・消毒用薬品費等に相当)。
- ※ その他材料費は、「コスト調査」より把握された医療材料費全体から「患者特性調査より算出した特定保険医療材料費」を除いた費用とした(医療消耗器具備品費や給食材料費等)。
- ※ 固定費用は、委託費や設備関係費、経費など「コスト調査」より把握された固定的費用とした。

■患者分類(9区分)毎の患者1人1日当り費用(費用差最大の場合)

[図表9]

単位：円

	1-6 級地				その他の地域			
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計
ADL区分3	17,580	18,592	22,501	19,660	17,010	17,929	21,705	18,969
ADL区分2	16,248	18,122	21,741	17,796	15,780	17,552	21,062	17,254
ADL区分1	13,726	15,449	17,244	14,716	13,260	14,914	16,640	14,211
計	15,672	17,895	22,024	18,126	15,177	17,278	21,259	17,512

※ 「費用差最大」は、「その他人件費」を患者分類の状態に応じて変化する人件費とした場合の費用である。

■患者分類(9区分)毎の患者1人1日当り費用(費用差最小の場合)

[図表10]

単位：円

	1-6 級地				その他の地域			
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計
ADL区分3	17,584	18,284	20,893	18,993	17,021	17,610	19,945	18,250
ADL区分2	16,987	18,193	20,480	17,979	16,564	17,606	19,635	17,427
ADL区分1	15,514	16,600	17,935	16,152	15,230	16,175	17,381	15,788
計	16,601	17,950	20,627	18,126	16,191	17,343	19,721	17,512

※ 「費用差最小」は、「その他人件費」をどの患者分類にも等しく按分した場合の費用である。

4 患者分類(9区分)毎の収入の推計

医療療養病床の患者分類毎の収入(図表11)は、療養病棟入院基本料の所定点数(図表12)に、平成20年度レセプト調査から推計した入院基本料以外の収入(図表13)を加えて算出した。

■患者分類(9区分)毎の収入推計 [図表11]

	1-6 級地			その他の地域		
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3
ADL区分3	14,051	18,401	22,291	14,182	18,532	22,422
ADL区分2	12,701			17,181		
ADL区分1						

- ※ 1-6 級地における入院基本料以外の収入は一律 5,201 円とした(平成 20 年度レセプト調査より)。
 ※ 1-6 級地の入院基本料以外の収入 5,201 円の内訳は、入院基本料等加算 1,452 円、出来高部分 784 円、リハビリテーション 1,044 円、入院時食事療養費 1,920 円である。
 ※ その他の地域における入院基本料以外の収入は一律 5,332 円とした(平成 20 年度レセプト調査より)。
 ※ その他の地域の入院基本料以外の収入 5,332 円の内訳は、入院基本料等加算 1,621 円、出来高部分 1,036 円、リハビリテーション 755 円、入院時食事療養費 1,920 円である。

■患者分類(9区分)毎の入院基本料(療養病棟入院基本料の所定点数) [図表12]

単位：円

	1-6 級地			その他の地域		
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3
ADL区分3	8,850 (入院基本料D)	13,200 (入院基本料B)	17,090 (入院基本料A)	8,850	13,200	17,090
ADL区分2	7,500 (入院基本料E)			11,980 (入院基本料C)		
ADL区分1						

■患者分類(9区分)毎の入院基本料以外の患者1人1日当たり収入金額(レセプト調査より) [図表13]

単位：円

	入院 基本料	入院基本 料等加算	出来高 部分	リハビリテ ーション等	レセプト 請求金額	入院時食事療 養費を加えた 場合の収入
1-6 級地 (16 病院)	13,377	1,452	784	1,044	16,657	18,577
その他の地域 (28 病院)	12,440	1,621	1,036	755	15,852	17,772

- ※ 入院時食事療養費は、1食につき 640 円とし、1日当たり 1,920 円とした。

※ 上記の収入には、差額ベッド代などの収入は含まれていない。

5 患者分類(9区分)毎の収入・費用差

レセプト調査を用いて推計した「収入」から、コスト調査を用いて算出した「費用」を差し引いて、収入・費用差を算出した。但し、「収入」の推計においては患者分類毎の相違を考慮していないことに留意する必要がある。

■患者分類(9区分)毎の収入・費用差(費用差最大の場合)…図表9と図表11の差

【図表14】

単位：円

	1-6 級地			その他の地域		
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3
ADL区分3	-3,529	-192	-210	-2,829	605	718
ADL区分2	-3,547	278	550	-2,949	982	1,361
ADL区分1	-1,026	1,732	5,047	-428	2,398	5,782

※ 「費用差最大」は、「その他人件費」を患者分類の状態に応じて変化する人件費とした場合の費用である。

■患者分類(9区分)毎の収入・費用差(費用差最小の場合)…図表10と図表11の差

【図表15】

単位：円

	1-6 級地			その他の地域		
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3
ADL区分3	-3,534	116	1,398	-2,840	924	2,479
ADL区分2	-4,287	207	1,811	-3,732	927	2,788
ADL区分1	-2,813	581	4,356	-2,397	1,138	5,041

※ 「費用差最小」は、「その他人件費」をどの患者分類にも等しく按分した場合の費用である。